

桜島・江之島・カンパチ・温泉の町 みんなで作ろう 明るく活力ある協和

第2期協和づくり計画



KYOWACHIKU
kyouryokuwagon

令和7年1月

協和づくり計画
策定推進委員会



桜島・江之島・カンパチ・温泉の町 みんなでつくろう明るく活力ある協和 ～第2期協和づくり計画～

もくじ

1	第2期協和づくり計画について	P 1
2	協和づくり推進体制	P 2
3	第2期協和づくり計画の概要	P 3
4	協和のありたい姿（行動計画）	P 4
5	参考資料	
(1)	協和づくりの歩み	P12
(2)	協和づくり計画策定推進委員会規約	P16
(3)	協和づくり計画策定推進委員会名簿	P18
(4)	策定の経過	P19
(5)	私の協和づくり	P20
	あとがき	P21

1 第2期協和づくり計画について

私たちは、これまで平成26年11月に策定した「協和づくり計画」（計画期間：平成26～令和5年度）に基づいて地域づくりに取り組んできました。

計画期間が終了した令和6年度、10年間の協和づくりを振り返り、これからの5年間の地域づくりについて考え、意見を出し合い「第2期協和づくり計画」を策定しました。

この計画の期間は、令和7年度から令和11年度までの5年間です。

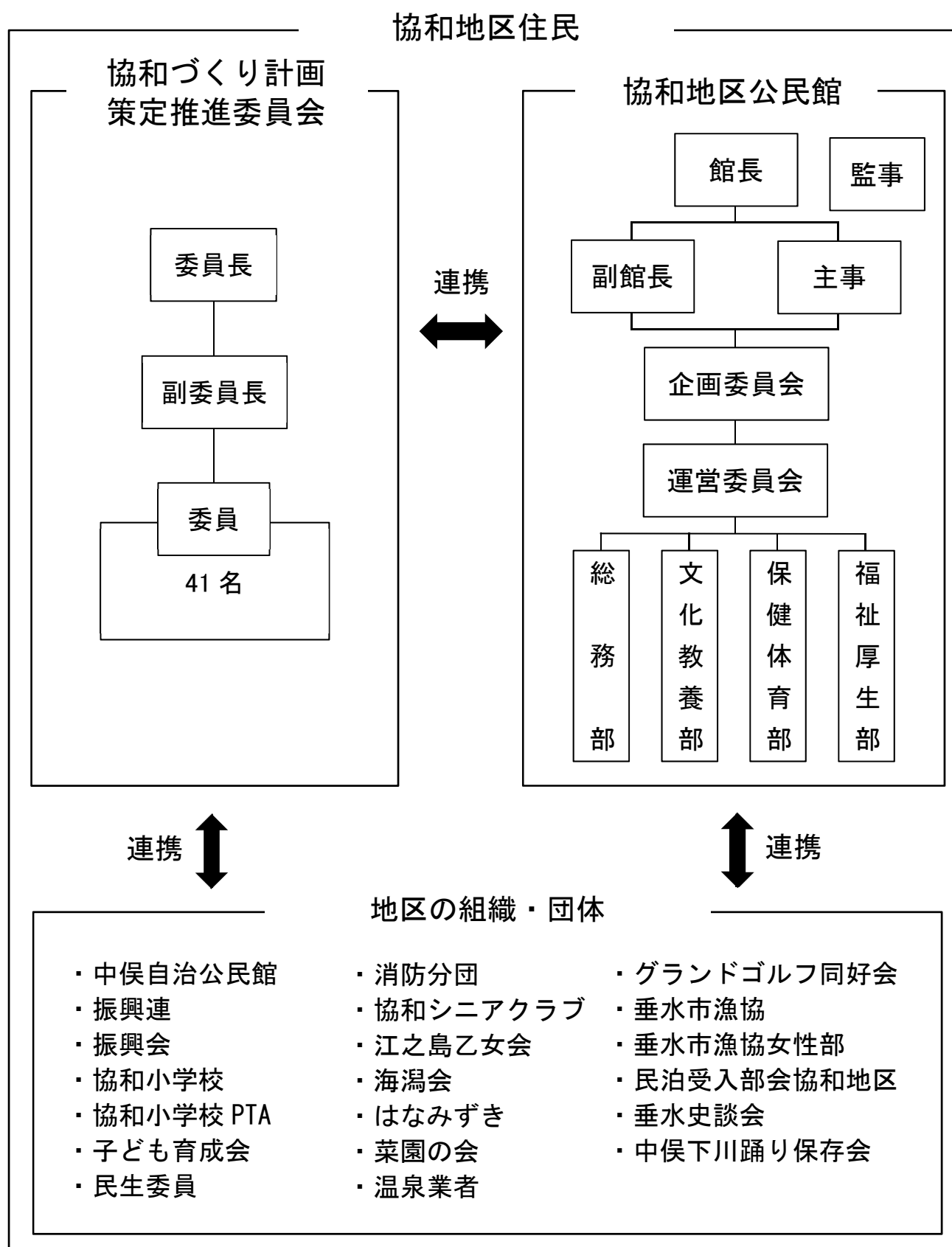
第2期計画に基づき、行政や関係機関と協働し、力を合わせ、「地区の大目標」や「ありたい姿」の実現に向けた協和づくりを推進していきます。



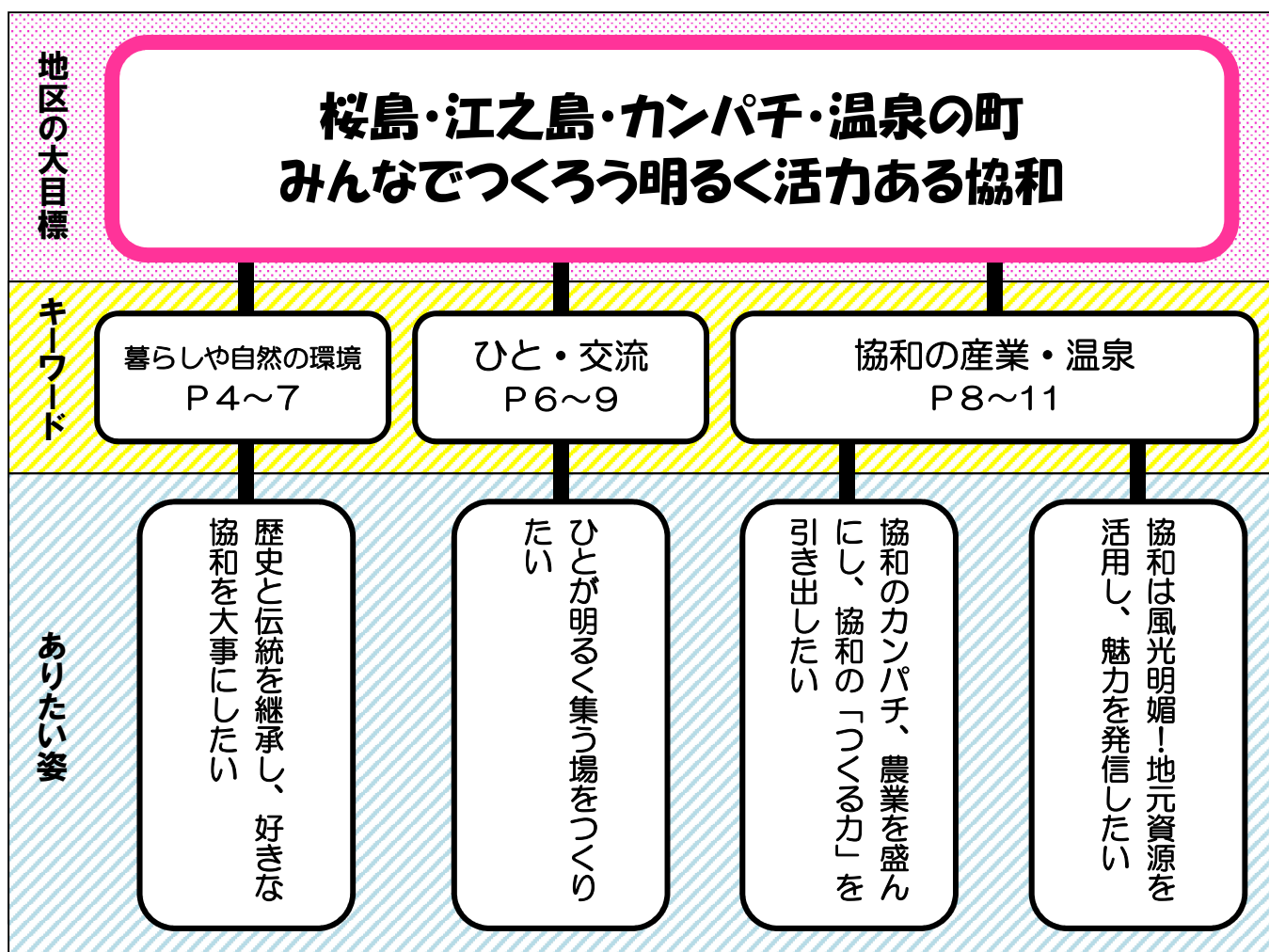
▲令和6年度第2期協和づくり計画
策定推進委員会

2 協和づくり推進体制

わたしたちが協和づくりを推進します。



3 第2期協和づくり計画の概要



協和のありたい姿（行動計画）

キーワード	ありたい姿	だれが(関わる団体)
暮らしや自然の環境	歴史と伝統を継承し、好きな協和を大事にしたい  	協和地区公民館 振興連 垂水史談会 垂水市漁協 協和小学校
		協和地区公民館
		協和地区公民館 振興会 消防分団 協和小学校 垂水市漁協
		振興会 振興連 子ども育成会 中俣下川踊り保存会
		協和地区公民館 江之島乙女会
		協和地区公民館 垂水史談会
		振興会 協和地区公民館
		振興会長 江之島乙女会 協和シニアクラブ 協和地区公民館
		中俣下川踊り保存会

何をする
30年続く春の一日ハイキング大会の参加者を増やす。
地区文化祭、豊年祭を開催し、地区の伝統を守っていく。
郷土の誇りとして、合同運動会を盛大に開催する。
中俣、海潟の六月燈を継続し、地域に根差した文化を次世代に伝えていく。
協和地区名物「ろっべもっ（餅）」の作り方、食べ方教室を開催し、「ろっべもっ（餅）」を広めていく。
世代間交流を深めるイベントを行う。
恒例の集落座談会を通して、青少年の健全な育成や、高齢者の見守りの推進を図るとともに、協和の知恵や知識を継承する。
あいさつ、となり近所への声かけを通して、子どもたちの育成や高齢者の見守りを地域ぐるみで行う。
中俣下川踊りを保存し、発表の機会を増やす。

協和のありたい姿（行動計画）

キーワード	ありたい姿	だれが(関わる団体)
暮らしや自然の環境	歴史と伝統を継承し、好きな協和を大事にしたい 	垂水史談会 協和地区公民館
		協和地区公民館 民泊受入部会協和地区
		協和地区公民館 協和シニアクラブ
		垂水史談会 協和地区公民館 振興会 協和シニアクラブ 住民有志
ひと・交流	ひとが明るく集う場をつくりたい 	住民有志
		協和地区公民館 垂水市漁協 住民有志
		中俣自治公民館 はなみずき
		協和地区公民館
		住民有志

何をする
協和の歴史や文化を伝える場をつくる。
教育旅行生や観光客に対して、協和地区の文化財を紹介する。
昔の写真、映像を集め発信する。
昔の協和地区の話を高齢者に聞き、冊子にする。
中俣公園を色とりどりの美しい楽園にする。
海潟さくら公園・ホタル公園にもっと人が集えるよう、にぎわいのある公園づくりを進める。
中俣公民館で行われる月1回の高齢者サロンに参加する人を増やす。
子どもが楽しめるイベントをつくる。
となり近所や仲良し同士で集まって楽しく話し、お茶飲みができるようなお付き合いを広げていく。

協和のありたい姿（行動計画）

キーワード	ありたい姿	だれが(関わる団体)
ひと・交流	ひとが明るく集う場をつくりたい 	協和シニアクラブ グランドゴルフ同好会 江之島乙女会
		協和シニアクラブ 民生委員 はなみずき
		海潟会 江之島乙女会
		協和地区公民館 振興会
		消防分団 民生委員 振興会 協和地区公民館
		協和地区公民館 振興会 垂水市漁協
協和の産業・温泉	協和のカンパチ、農業を盛んにし、協和の「つくる力」を引き出したい 	垂水市漁協 協和地区公民館
		民泊受入部会協和地区 住民有志
		菜園の会
		海潟会 江之島乙女会 協和地区公民館 垂水市漁協女性部

何をする
外に出て、健康づくりやスポーツを行う機会をつくる。
イベントに参加できない方々のことも考え、やさしい配慮を加えた地域づくりを行う。
高齢者が寝たきりにならないよう、ふれあいの場を設けて楽しみをつくる。
地域行事が楽しくなるよう、もっと出席者を増やす工夫を行う。
関係機関と連携し、災害時に高齢者の避難呼びかけを行う。
中学校跡地を有効に使うため、地域に呼びかけを行いながら、ボランティアで草取りや灰取りを行い、利用価値を高める。
カンパチ祭りを地区全体で盛り上げ、活気ある協和をアピールする。
水産業と農業、観光業が協力し、人々が体験できる新たなイベントをつくる。
素人にも分かりやすい農業実習を行い、家庭菜園を充実する。
協和の海と山のモノを使った協和らしい料理を味わう。

協和のありたい姿（行動計画）

キーワード	ありたい姿	だれが(関わる団体)
協和の産業・温泉	協和は風光明媚！地元資源を活用し、魅力を発信したい  	協和地区公民館
		協和地区公民館
		協和地区公民館 垂水史談会 温泉業者
		協和地区公民館 振興会 垂水市漁協
		協和地区公民館 振興会 垂水市漁協
		振興連 垂水市漁協 協和地区公民館
		振興連 垂水市漁協 協和地区公民館

何をする
協和の魅力を発信し、人を呼び込むイベントを行う。
鉄道跡地と海岸線を歩いてつなぐコースを活用し、地区のPRを行う。
江之島と桜島の景観、温泉を活かした魅力づくりをする。
江之島の定期的な清掃活動を継続していく。
江之島の活用策を考える。
地域ボランティアでなぎさ荘周辺の清掃活動に取り組む。
なぎさ荘周辺の美しい景観を取り戻し、なぎさ荘の有効活用を望む声を届ける。

5 参考資料

(1) 協和づくりの歩み (H26～R5)

地区の大目標

**桜島・江之島・カンパチ・温泉の町
みんなでつくろう
明るく活力ある協和**

桜島・カンパチ・温泉の町
みんなでつくろう明るく活力ある

協和



協和づくり計画
(初版)

平成26年11月
協和地区公民館

- ・協和づくり計画の策定
(市内7地区目)
- ・地区行事ののぼり旗
作成
- ・相撲甚句を印した板の
作成
- ・降灰除去作業用品
購入



地区行事の
のぼり旗作成

協和地区全戸アンケート、
協和検討会（公開講座）等を経て、
「協和づくり計画（初版）」が完成し
ました！

- ・さくら公園への手湯の設置
- ・温泉ソムリエによる安全入浴講習会
- ・海潟造船所跡の調査やシンポジウムの開催
- ・郷土史・文化財の小冊子作成
- ・うでこ踊り・ほそ踊りの調査
- ・土俵・相撲場屋根の補修
- ・「ろっぺ餅」教室での異世代交流

H26年度

H27年度

平成27年度実施 過疎地域等集落ネットワーク圏形成支援事業
「海潟温泉で協和のイメージ再構築 協和温故知新事業」

— 海潟温泉誘客促進事業 —



手湯や看板の設置



安全入浴講習会



海潟造船所シンポジウム



郷土小冊子
「協和のあゆみ」

— 「知」の世代間交流事業 —

— 人が明るく集う場づくり事業 —



土俵・相撲場屋根の補修



ろっぺ餅のふるまい

- ・一日ハイキング大会
備品整備、講師招待等
- ・地区内石碑の拓本
事業



温泉ソムリエ
六三四氏による講演

- ・美化活動用芝刈り機の
整備
- ・ピザ釜の整備



ピザ釜の整備

- ・江之島の活用について
検討



江之島活用の検討

H28年度

H29年度

H30年度

桜島・カンパチ・温泉の町
みんなでつくろう明るく活力ある

協 和



協和づくり計画 見直し版

令和2年1月
協和地区公民館

協和づくり計画
(見直し版)

- ・協和づくり計画の見直し
- ・鹿児島大学公開講座「協和づくりを語る会」
- ・安永噴火240年講演会
- ・「桜島焼亡塔」説明看板の設置



協和づくりを語る会

R 1 年度

令和2年度実施 過疎地域等集落ネットワーク圏形成支援事業

----- 協和の魅力「進化」拡散事業 -----



自撮りカメラ台



護岸アート



海湯温泉看板



まち巡りマップ

- ・自撮りカメラ台設置
- ・観光客向け降灰袋製作
- ・海湯温泉看板、「協和海道 まるごとマップ」製作
- ・垂高生による護岸アートの設置
- ・写真コンテスト開催
- ・江之島の清掃活動、桜の植樹
- ・中俣下川踊りの継承活動
- ・「いっもんそ」交流の実施
(餅つき、サロン活動、グラウンドゴルフ大会など)
- ・中俣自治公民館の改修

R 2 年度

「協和の「新化」プロジェクト」

----- 協和の交流「深化」拡散事業 -----



サロン活動



中俣下川踊り



中俣下川踊り



グランドゴルフ大会



植栽活動



もちつき

—— 令和4・5年度 ——

- ・サロンの調理備品等購入
- ・イベント備品保管用の物置設置
- ・江之島の清掃活動
- ・写真コンテスト開催
- ・「いっもんそ」交流の実施

- ・江之島の清掃活動
- ・写真コンテスト開催
- ・「いっもんそ」交流の実施



写真コンテスト
(文化祭)



いっもんそ交流
餅つき

R 3 年度

R 4 年度

R 5 年度

(2) 協和づくり計画策定推進委員会規約

協和づくり計画策定推進委員会規約

(名称)

第1条 この団体は「協和づくり計画策定推進委員会」と称する。

(所在地)

第2条 この団体を次の所在地に置く。鹿児島県垂水市海潟 18 番地

(目的)

第3条 この団体は、第5次垂水市総合計画基本構想に基づき、協和地区における地域コミュニティ組織として、協和づくり計画策定のための企画、調整及び素案・原案策定・計画に基づく事業の実施及び推進することを目的とする。

(構成員)

第4条 この団体の構成員は、協和地区公民館の運営委員及び委員長が特に選任する者で構成される。

2 加入・脱退については、随時可能とする。

(役員)

第5条 この団体には次の役員を置く。

委員長 1 名、副委員長 1 名

2 毎年4月の総会で当年度の役員について選任を行う。

3 役員の職務及び権限は以下のとおりとする。

(1) 委員長は、委員会を代表し、調整役として会議を総理する。

(2) 副委員長は、委員長に事故あるとき又は欠けたとき、その職務を代理する。

また、委員会の出納事務を処理し、それらに関する帳簿及び書類を管理する。

4 委員長は必要に応じて会の招集・開催ができる。

(運営)

第6条 総会は構成委員の過半数の出席をもって成立する。

2 定例総会は年に一度、4月に開催する。

3 役員の選任、予算・決算等の承認等は総会を開催し、出席者の過半数の同意をもって決定する。

4 諸問題が発生した場合は、随時会議を開催して審議を行い、その議事は出席者の過半数の同意をもって決定する。

(活動)

第7条 この団体の主な活動は以下のとおりとする。

(1) 協和づくり計画策定のための企画、調整及び素案・原案策定

(2) 協和づくり計画に基づく事業の実施及び推進

(活動費)

第8条 活動費は垂水市及び地区公民館等からの補助金等を充てる。

2 活動費については副委員長が適正に管理を行い、毎月定期的に代表者の閲覧を受けるものとする。

(委任)

第9条 この規約に定めるもののほか、委員会の運営に必要な事項は委員長が別に定める。

(改正)

第10条 この規約は構成員の過半数の同意をもって改正することができる。

(設立年月日)

第11条 設立年月日は平成26年5月30日とする。

附 則

この規約は、令和6年4月18日から施行する。

(3) 協和づくり計画策定推進委員会名簿

No.	委員氏名	委員会 職名	各種団体等役職名	No.	委員氏名	委員会 職名	各種団体等役職名
1	川 畑 三 郎	委員長	市 議 会 議 員	23	三 園 秀 幸	委員	市スポーツ推進 委 員 会 会 長
2	井之上 康代	副委員長	公 民 館 主 事	24	篠 原 重 人	委員	垂 水 市 漁 協 組 合 長
3	後 迫 洋	議長	公 民 館 副 館 長 中 保 自 治 公 民 館 長	25	川 畑 優 哉	委員	垂 水 市 漁 協 青 年 部 長
4	和 田 勇 二	委員	振 興 連 会 長	26	中村 美穂子	委員	児 童 委 員
5	西 原 洋 三	委員	協 田 二 振 興 会 長	27	紺 屋 秀 男	委員	民 生 委 員
6	中 村 貴 子	委員	公 民 館 監 事 民 生 委 員	28	才原 ちか子	委員	民 生 委 員
7	今 井 文 弘	委員	公 民 館 長 総 務 部	29	小 浜 栄 子	委員	民 生 委 員
8	川井田 大典	委員	公 民 館 長 体 育 保 健 部	30	平野 日出生	委員	民 生 委 員
9	川 畑 里 美	委員	公民館福祉厚生部長 民 生 委 員	31	川 崎 孝 二	委員	協 登 振 興 会 長
10	梅 本 和 美	委員	公 民 館 長 文 化 教 養 部	32	瀬 脇 淳	委員	温泉場振興会長
11	川畑 久美子	委員	公 民 館 文 化 教 養 部	33	堀 内 健 三	委員	上ノ中振興会長
12	下 園 健 二	委員	第 2 消 防 分 団 長	34	荒 川 信 義	委員	迫 田 振 興 会
13	上村 ちえ子	委員	協 和 シ ニ ア ク ラ ブ	35	川畑 理智子	委員	西 和 田 振 興 会
14	弓 指 修	委員	協 和 小 学 校 校 長	36	和 田 郁 子	委員	源 園 振 興 会
15	持 留 将 雄	委員	協 和 小 学 校 教 頭	37	関 恵	委員	地 区 推 薦
16	石 堂 浩 之	委員	協 和 小 学 校 PTA 会 長	38	和 田 将 史	委員	地 区 推 薦 (海潟ドライ)
17	岩 元 真 也	委員	協 和 小 学 校 PTA 副 会 長	39	深見 美智代	委員	地 区 推 薦 (ほほえみ代表)
18	角 野 薫	委員	協 和 小 学 校 PTA 副 会 長	40	紺 屋 昭 男	委員	地 域 担 当 職 員
19	川 崎 夏 美	委員	協 和 小 学 校 PTA 副 会 長	41	岡 山 洋 恵	委員	地 域 担 当 職 員
20	川 畑 聡 子	委員	協 和 子 ど も 育 成 会 長	42	関 安 梨 寿	委員	地 域 担 当 職 員
21	竹 下 俊 太	委員	青 少 年 育 成 指 導 委 員	43	才原 亜歌菜	委員	地 域 担 当 職 員
22	瀬 角 龍 平	委員	垂 水 史 談 会				

(4) 策定の経過

主な取組	日 付	会議の名称	参加者数
・第2期計画策定に取り組むことを決定	R6/4/18	協和地区運営委員会	—
・行動計画の振り返り	R6/6/27	第1回策定推進委員会	26 名
・行動計画の振り返り	R6/7/26	第2回策定推進委員会	16 名
・第2期計画における方向性、具体的な取組の協議	R6/8/26	第3回策定推進委員会	19 名
・第2期計画における方向性、具体的な取組の協議	R6/9/26	第4回策定推進委員会	25 名
・具体的な取組、「関わる団体」の協議	R6/10/25	第5回策定推進委員会	25 名
・具体的な取組、新たな取組の協議	R6/11/29	第6回策定推進委員会	25 名
・「関わる団体」の協議 ・第2期計画期間の協議	R6/12/19	第7回策定推進委員会	21 名
・「ありたい姿」「地区の大目標」の協議 ・第2期計画書原案の承認・決定	R7/1/23	第8回策定推進委員会	27 名

(5) 私の協和づくり



8回に渡る策定推進委員会を経て、「第2期協和づくり計画」が完成しました！

この計画に基づき、今後の協和づくりを推進していきます。

このページは、自由にご記入ください。

R 6 年 度

・ 第2期協和づくり計画策定

- ・
- ・
- ・

R 7 年 度

- ・
- ・
- ・
- ・

R 8 年 度

- ・
- ・
- ・
- ・

R 9 年 度

- ・
- ・
- ・
- ・

R 10 年 度

- ・
- ・
- ・
- ・

R 11 年 度

- ・
- ・
- ・
- ・

あとがき

私たちは、平成 26 年度に 10 年間の地域振興計画「協和づくり計画」を策定し、地域づくりに取り組んできました。

行動計画に基づき、海潟温泉の PR や江之島の清掃活動、「いっもんそ」交流など、地域活性化につながる様々な取組を実施してきました。

協和づくり計画の計画期間が終了した今回、これからの地域づくりについて考え、さらに発展させていくため、第 2 期協和づくり計画の策定に取り組みました。

これまでに実施してきた行動計画の振り返りを行い、既存の行動計画の充実を図り、次の 5 年への想いを新たな行動計画として加え、ここに第 2 期計画が完成しました。

私たちは、地区の大目標実現のため、この第 2 期協和づくり計画により、これまで以上に協力し、魅力あふれる協和づくりに取り組んでいきたいと思っています。

最後に、多忙な中、第 2 期協和づくり計画に携わっていただいた委員の皆様、市役所関係各課の皆様に、心から感謝申し上げます。

令和 7 年 1 月 23 日

協和づくり計画策定推進委員会
委員長 川畑 三郎

桜島・江之島・カンパチ・温泉の町 みんなでつくろう明るく活力ある協和

第 2 期協和づくり計画

発行年月	令和 7 年 1 月
編集・発行	協和づくり計画策定推進委員会 〒891-2101 鹿児島県垂水市海潟 18 ☎0994-32-1920
協働制作	垂水市役所関係各課 企画政策課地域振興係

